

# 第33回発達診断セミナー

## <心理専門職コース>

主催 人間発達研究所

後援 滋賀県（依頼中）・大津市（依頼中）

発達診断セミナーは、心理専門職が発達診断・発達相談や関連する諸科学について、系統的に学ぶセミナーです。今回は、発達相談の意義や役割、今後のあり方について考えていきます。

2020年、新型コロナウイルスの感染拡大により、学校の休校や園所の家庭養育協力など多くの子どもたちの生活に変化がもたらされました。この間、一時預かりや学童保育、障害福祉サービス事業所等を利用しながら過ごしていた子どもたちも少なくありません。また、乳幼児健診や相談窓口、子育てサークル等も中止や規模縮小となり、人と人が出合いにくく、相談や支援につながりにくい時間でありました。生活様式の変化を求められる中、子どもや障害児者の支援に携わる人たちは、どの活動を優先させるのか、それはなぜ譲れないのかと、それぞれの立場で考え、行動に移していく必要に迫られたことと思います。

今だからこそ、研究、実践、歴史等、さまざまな角度から「発達」のおもしろさや魅力をみなさんと共有し、発達相談そのものや相談員としての役割を改めて考えたいと思い、本セミナーを企画しました。発達診断・発達相談に携わるみなさんのご参加をお待ちしています。

テーマ 発達相談の意義と役割、これからの発達相談のあり方について

対象 発達診断・発達相談に携わる方

日程 2020年11月14日（土）・15日（日）

開催形態 オンラインライブ中継（ZOOMウェビナー。アーカイブ視聴は11月末まで）  
配信会場（コラボしが21）での聴講もできます（先着50人）

参加費 人間発達研究所会員 11,000円（10,000円＋税）

人間発達研究所会員25歳以下 5,500円（5,000円＋税）

一般 13,200円（12,000円＋税）

定員 90人（オンライン）

申込み オンライン受講の方は人間発達研究所ホームページから

会場受講のかたは専用申込用紙か、人間発達研究所ホームページから

締切り 11月6日（金）消印有効



人間発達研究所  
ホームページ

問い合わせ 人間発達研究所

〒520-0052 滋賀県大津市朝日が丘 1-4-39 梅田ビル 3階

TEL/FAX 077-524-9387 E-mail j-ih63su@j-ihd.com

URL <http://www.j-ihd.com/>

# 日程

11月14日（土）

9:30 ZOOMウェビナー入室開始（会場受講の方は受付開始）

10:00 開会

**ゼミⅠ 発達保障のための子ども理解の方法**

神戸大学大学院人間発達環境学研究科教授 木下孝司 さん

12:00

昼食休憩

13:00

**ゼミⅡ 身体を通して育つ、親子の脳と心—発達科学の視点から**

京都大学大学院教育学研究科教育方法学講座特定助教 田中友香理 さん

14:30

休憩

15:00

**ゼミⅢ 歩行開始期にある子どもとその親を支える**

青山学院大学教育人間科学部心理学科教授 坂上裕子 さん

16:30

※毎年1日目の夜に開催している「交流会」は、感染拡大防止のため、開催を見送ります。

11月15日（日）

10:00

**ゼミⅣ 発達相談の実際—保護者・保育者との相談事例を通して—**

【報告1】NPO法人福祉広場理事長 池添素 さん

【報告2】大津市総合保健センター発達相談員 高田智行 さん

12:00

昼食休憩

13:00

**ゼミⅤ 発達保障の歴史と発達診断・発達相談**

人間発達研究所所長 中村隆一 さん

15:00

15:00 閉会

※参加者の講義の録音・撮影は固くお断りいたします。

※インターネット接続不良等、視聴できなかった場合、11月末までアーカイブ（録画）視聴ができます。

# 講義内容

## ゼミⅠ 発達保障のための子ども理解の方法

このゼミでは、子どもの発達の基本的な捉え方や、発達の視点が保育や生活の中で取り入れられるあり方・意義についてお話しいただきます。実践現場では「気になる子」ということばがすっかり定着しています。「気になる」だけで終わらせず、そうした子どもたちの願いや悩みを再発見する理解がなされ、保育の工夫や見直しが可能になったとき、豊かな発達が保障されていきます。

心理学的な専門性を出発点とする発達診断は、保育・教育の専門性に基づいた現場における子ども理解とどのように異なり、また、どのようにお互いの視点を共有することで子ども理解を深化しうるのでしょうか。そのヒントや課題についてお話しいただき、発達保障へとつながる発達診断について学びます。

## ゼミⅡ 身体を通して育つ、親子の脳と心—発達科学の視点から

このゼミでは、発達科学の視点から親と子の心の発達について研究されている田中さんにお話しいただきます。研究では、親との身体接触の経験が乳児の認知発達を促進すること、さらに、乳児だけではなく親の脳や心にも変化を生じさせるなど、親と子どもは身体を介して共に育つことを明らかにされています。この時間は、研究知見をふまえながら、子育てに必要な脳や心はどのように育つのか、そして、親と子のそれぞれの育ちを考える上での触れ合い経験の大切さについて、科学的な視点から学びます。また、デジタルメディアの普及やAIの登場など、進化し続けている社会環境が子育てにどのように影響し得るのかについてもお話しいただき、現代の子育て環境についての理解を深めます。

## ゼミⅢ 歩行開始期にある子どもとその親を支える

歩行開始期にある子どもたちは、自己が意識化され始めることで反抗や自己主張が増えていきます。この姿から昨今「イヤイヤ」期とも呼ばれ、子育ての中で多くの親が頭を悩ませる事柄のひとつとなっています。子どもの発達過程においては、このように親子間の葛藤が激しくなる時期が繰り返し訪れます。このゼミでは、子どもの反抗や自己主張の背景にある自己の発達や、反抗や自己主張をめぐる親子のやりとりや親子関係の発達の的変化に関する研究知見を学ぶとともに、この年代の子どもの育ちにおいて大切にしたい点や、子どもへの対応に悩む保護者をどのように支えていけばよいのかについて、みなさんと分かち合いたいと思います。

## ゼミⅣ 発達相談の実際—保護者・保育者との相談事例を通して—

このゼミは二部に分け、お二人の講師より発達相談の実際について事例も交えながらお話しいただきます。前半は池添さんから、発達相談での保護者とのやりとりについてお話しいただきます。日々変化する社会の中で多様化する保護者の悩みに対し、発達相談という場がどのような役割を果たすのか、発達相談を保護者と子どもの気持ちを理解する手掛かりとするために大切にしたい視点について、お話しいただきます。

後半は高田さんから、巡回相談における保育者とのやりとりを中心にお話しいただきます。個を捉える発達相談がクラス全体の保育に、どうつながっていくのでしょうか。保育者と相談員が子どもを中心にしながら、「発達」「保育」について共に語り合い、現場で起こっている様々なことを共有し共感しあえる相談の実際について学びます。

## ゼミⅤ 発達保障の歴史と発達診断・発達相談

「子ども理解、人間理解の基本の一つは発達の理解である」といわれます。その場合、行動や内面の動きを発達でどこまで説明できるかが一番大きな課題になります。しかしそれに応える発達論をくみだてるのは必ずしもやさしいことではありませんでした。また、発達診断・発達相談などの発達臨床が、その時々での社会のありようとの関係で発達主体の敵対物になりかねない状況も経験してきました。

このゼミでは、発達論と発達診断の歴史に注目して、ビネー、ヴィゴツキーなど先達の仕事、さらに近江学園における田中昌人の研究の意義などについて考えてみたいと思います。

その上で、発達臨床を地域づくりと結び付けようとした試みの一つである大津市での取り組みの教訓もご紹介できればと思います。

## 受講方法

新型コロナウイルスの拡大防止のため、今回はライブ中継（ZOOM ウェビナー）での開催です。データ通信量が多いため、受講は光回線か Wi-fi 環境下をおすすめします。インターネットの環境などに不安のある方は、会場での受講もできます（先着 50 人）。

## 申込について

### 申し込み方法は2通り

#### ①インターネット申し込みの場合

研究所ホームページから申し込みサイトに入れます。

※オンライン受講の方はインターネットからお申し込みください

#### ②専用申込用紙（払込取扱票）の場合

・一人1枚ご使用ください。記載事項はもれなくご記入の上、受講料を郵便局からご送金ください。（振り込み手数料はご負担ください）

・受講料の現金書留での送付や、申込用紙を利用しての会費の払い込みはできません。

※メールアドレスは必ずご記入ください（ない方はその旨ご記入ください）。

- 職場から複数人での参加や、公費でお申し込みの場合は、メールや FAX でご連絡ください。その際、専用申込用紙記載の必要事項をもれなくご連絡ください（書式自由）。

**申し込み締め切り** 11月6日（金）消印有効ですが、定員になりますと締め切ります。特に出張で参加される方はゆとりを持ってお申し込みください。

**人間発達研究所会員 25歳以下の方の割引** 1994年4月2日生まれ以降の会員が対象です。

### 申込み手続き完了後

入金確認後、ZOOM ウェビナー登録案内がメールで届きます。事前登録をお願いします。

会場受講の方は、受付番号をメールでお知らせします。メールアドレスのない方は郵送します。

### キャンセル

- ・インターネットから申し込みの方は、申し込みサイトからキャンセルしてください。
- ・専用申込用紙でお申し込みの方は、郵送・FAX・メールで人間発達研究所までご連絡ください。キャンセル受付の返信を必ずご確認ください。

11月6日（金）まで 全額をお返しします。

11月7日（土）以降 申し訳ありませんが返金できません。

## 配信会場での受講に際して

- ・検温・手洗い・手指消毒・マスク着用にご協力をお願いします。
- ・宿泊は斡旋していませんので、各自でお取りください。
- ・昼食はご持参いただくか、近隣の飲食店・コンビニなどをご利用ください。ゴミはお持ち帰りください。

### 【配信会場】 コラボしが 21

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜 2-1

※駐車場がありませんので

公共交通機関か、近隣有料駐車場をご利用ください。

